

【訂正】

コース・プログラムガイダンス(11月28日実施)で配布した、以下赤字部分の【副専攻】選択肢に誤りがございました。登録の際にはご注意ください。

主専攻・副専攻登録申請書(記入例) 【表】

| | | | |
|--------------------|--------|------------------------------------|--|
| 法政大学試験用紙 | | 2017年 12月 5日 | |
| 科目名 教員名 | 所 属 | 第1部 通信教育部 第2部 大学院生 その他 | (社会)学部 フリガナ ホウセイ タロウ (社会政策科)学科 氏名 法政 太郎 (1)年(X)クラス |
| 学生証番号 17 E 9999 | 1 b | 11 c | 【副専攻】 最大3つまで 2つ以上登録する場合には12, 13を使用してください(1つの欄には1コース・プログラムのみ)。 【コース】 a: 環境政策コース[EPC](政策) b: 企業と社会コース[BSC](政策) c: コミュニティ・デザインコース[CDC](政策・社会) d: 人間・社会コース[HSC](社会) e: メディア社会コース[MSC](社会・メ社) f: メディア文化コース[MCC](メ社) ab: 国際社会コース[ISC](政策・社会・メ社) 【プログラム】 ac: 政策リテラシープログラム[PLP] ad: 公務員プログラム[PSP] ae: 社会学総合プログラム[GSP] af: 社会調査プログラム[SRP] bc: 情報デザインプログラム[IDP] bd: メディア制作プログラム[MPP] be: Advanced English Program[AEP] bf: 諸外国語中級プログラム(独)[GIP] cd: 諸外国語中級プログラム(仏)[FIP] ce: 諸外国語中級プログラム(中)[CIP] |

【主専攻】

a: 環境政策コース[EPC](政策)
b: 企業と社会コース[BSC](政策)
c: コミュニティ・デザインコース[CDC](政策・社会)
d: 人間・社会コース[HSC](社会)
e: メディア社会コース[MSC](社会・メ社)
f: メディア文化コース[MCC](メ社)
ab: 国際社会コース[ISC](政策・社会・メ社)

注意: abなどの場合は同じ欄に2つマークすること

| | | | | | | |
|--|--|--|---|---|---|---|
| | | | c | d | e | f |
|--|--|--|---|---|---|---|

主専攻・副専攻登録申請書(記入例)【裏面】

マークシート解答方法についての注意

マークシート解答方法とは、鉛筆でマークする場合はH Bの黒鉛筆でマークしてください。

記入上の注意

1. 記入例

(1) 正しいマークの例

I

(2) 悪い

※ I ~ IVに表面のマーク内容を記載してください

I : 学生証番号

II : 学科

III : 主専攻

IV : 副専攻(最大3つ)

4. 問題に指定された数より

マークしないこと。

| | |
|-----|---|
| I | 学生証番号: 17E9999 |
| II | 学科: 社会政策科学科 |
| III | 主専攻: 環境政策コース |
| IV | 副専攻: Advanced English Program, 公務員プログラム |
| V | |

【注意事項】

★主専攻(22単位以上修得)は、学科で指定されたコースのみ選択可能です(それ以外は絶対に登録できません)。

★副専攻は、主専攻で選択しなかったコースとプログラムから選択可能です(3つを上限)。

★副専攻として選択したコース・プログラムの1つから10単位以上修得

(副専攻を複数選択した場合、それらを合わせて10単位以上の修得ではありません)。

★「国際社会コース」を主専攻とした場合は、副専攻のひとつに「Advanced English Program」か「諸外国語中級プログラム」を必ず選択してください。

★「メディア社会コース」を主専攻として選択した場合は、「メディア文化コース」を副専攻にすることはできません。同様に、「メディア文化コース」を主専攻とした場合は、「メディア社会コース」を副専攻にすることはできません。

表面と裏面の記載に誤りがないか、確認のうえ提出して下さい。